

## 自主防災隊、新年度スタート。

防災隊の月例会が4月16日開かれ、新年度に向けて活動が開始されました。

①新メンバーがつぎのように決まりました。

- ・ 防災隊長（自治会長）橋本勝義
- ・ 防災副隊長（防災部）奥村久、高木良一（防災部会計）坂本歩、大西里子
  
- ・ 本部長 渡辺啓子
- ・ 副本部長 嶋田秀行、（副会長）渋谷典昭、森永路子、黒津雅江
- ・ 書記 石原謙一
  
- ・ 情報連絡班 杉原哲夫、三谷正彦、石原謙一
- ・ 消火班 細見孝雄、佐野光夫、橋本勝義、渋谷由基
- ・ 救出救護班 齊藤勝利、本田裕子、嶋田秀行
- ・ 避難誘導班 鈴木匡、西野潔、渡辺啓子
- ・ 衛生班 竹田敏子、西ひろみ、渡辺トヨ子、倉光典子
- ・ サポーター 竹之内久美、永島美奈子、森下真希、吉村佳代子、中村奈緒美（看護師）

②活動計画の確認が行われました。（特に防災訓練）

- 1) 1・2丁目自治会内の「避難訓練」を5月29日（日）に行う。
- 2) 4自治会連合の「防災訓練」を秋に行う。
- 3) 「スタンドパイプ」を用いた防火訓練を、各ブロック別（西、東、2丁目）に行う。（要検討）
- 4) 新しい班長さんを対象に「AED」の使い方の訓練を行う。（要検討）

☆ “主役” はあなたです、ご協力お願いします。

### **5月29日（日）“防災（安否確認）訓練”と“近隣一斉清掃”をします！**

☆9時に「OKプレート」を出して、班長さん宅前にお集まりください、「安否確認と班会議」を行います。そのあと「近隣一斉清掃」を予定しています……皆様のご参加をお願いします。

#### ■熊本地震への願い

4月14日、16日と熊本県で大きな地震があり余震が続いています。被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げますと共に、一刻も早く日常生活に戻られることを強く願っております。

熊本の地震は特に交通インフラの被害が大きく、九州自動車道と九州新幹線がその影響を受け復旧に時間がかかっています。先の東北の地震では津波の被害が大きく、内陸部の東北自動車道と東北新幹線の被害はあまり大きくなかったようです。そのため、交通インフラの復旧も早く、物資やボランティアも震災直後から、かなりスムーズに動き出すことができたようです。しかし、熊本は九州の各都道府県に囲まれている県なので、交通のインフラが整えば復旧は早いのではと思われます。国の支援と熊本県周辺の県が元気になって、その元気を熊本県の復旧に注いでくれることを願います。

3月26日（日）スタンドパイプの消火訓練が行われ、南消防署の指導もあり、東ブロックの皆さま20数名と3丁目自主防災隊からも4名の参加がありました。都民住宅（ラヴィルヒロ）からスタンドパイプを運び、ホースを4本（80m）も繋いで殿山市民の森に向かって放水しました。ホースは慣れないと簡単には取り外し接続ができないことが分かりました、これも訓練を重ねコツをつかむことが必要ですね。



上) 最初は、消火栓の蓋あけから。  
左) ホースをつないで勢いよく放水。  
下左) 子供の参加はちょっと難しいが、興味を持ってもらったようです。  
下右) 消防署の隊員にしっかり指導していただきました。

